

## 令和2年第6回教育委員会議事録

開催日時 令和2年6月27日（水）  
午前9時30分～午前11時35分

場所 教育委員会会議室

出席者 教育長 石黒 貢  
教育長職務代理者 加藤 正道  
委員 木下 史江  
委員 高橋 洋一  
委員 田口 理恵

事務局出席者 教育総務部長 荒浪 淳  
学校教育部長 井上 正人  
教育総務部副部長兼社会教育課長  
井上 隆雄  
学校教育部副部長兼学務課長  
田口 周一  
学校教育部副部長兼指導課長兼小中一貫教育推進室長  
山本 誠  
文化財保護課長 高山 治  
教育総務課庶務係主事 高橋 仁志  
教育総務課庶務係主事 武内 由紀

○ 開会の言葉及びあいさつ 石黒教育長

## 会議事項

### 1. 会議録の承認について

(1) 令和2年第5回教育委員会定例会分

【出席教育委員全員が承認】

### 2. 教育長諸報告について [別紙のとおり]

### 3. 議 題

議案第44号 [説明者 田口学校教育部副部長兼学務課長]

八潮市立小、中学校管理規則の一部を改正する規則について

八潮市立小、中学校管理規則（昭和32年教委告示第9号）の一部を別紙のとおり改正したいので、議決を求める。

令和2年6月24日提出

八潮市教育委員会教育長 石 黒 貢

提 案 理 由 新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、令和2年度における学期及び休業日の特例を定めたいので、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第45号 [説明者 田口学校教育部副部長兼学務課長]

八潮市学校運営協議会委員の委嘱について

八潮市学校運営協議会委員に別紙の者を委嘱したいので、八潮市学校運営協議会規則第6条第1項の規定により議決を求める。

令和2年6月24日提出

八潮市教育委員会教育長 石 黒 貢

提 案 理 由 新たに八潮市学校運営協議会委員を委嘱したいため、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第46号

[ 説明者 田口学校教育部副部長兼学務課長]

八潮市就学指定校変更・区域外就学基準について

八潮市就学指定校変更・区域外就学基準を別紙のとおり制定したいので、議決を求める。

令和2年6月24日提出

八潮市教育委員会教育長 石 黒 貢

提 案 理 由 就学指定校変更・区域外就学基準（平成17年11月10日教育長決裁）を廃止し、新たに八潮市就学指定校変更・区域外就学基準を制定したいので、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

○石黒教育長

基準にある、その他教育委員会が相当と認める場合の具体例について教えてください。

●田口学校教育部副部長兼学務課長

経済的な理由としましては、制服が買えずおさがりを使用する場合や転居して学区が変わってしまうが、すでに学用品をすべて揃えていて再購入が難しい場合などが挙げられます。

また、人間関係等でトラブルがあり、該当者と同一校へ就学することが児童生徒にとって不安や不利益と判断した場合は挙げられます。

特に小学校においては、保護者の責任において登下校を行うことを条件としています。

○加藤教育長職務代理

入部を希望する部活動によって、区域外就学が認められる場合があるのか教えてください。

●田口学校教育部副部長兼学務課長

学校によって設置している部活動と設置していない部活動がありますので、ご相談に応じております。

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

#### 4. 各部課長報告・連絡事項

●荒浪教育総務部長

(1) 令和2年第2回八潮市議会定例会一般質問について

【資料説明】

1点目、令和2年第2回八潮市議会定例会の一般質問ですが、教育総務部関係では、小倉順子議員から「オンライン学習環境整備について（GIGAスクール構想）」、郡司伶子議員から「小中学校のトイレの洋式化について」、金子壮一議員から「小中学校におけるICT教育の推進について」、林雄一議員から「市有地の活用について」、朝田和宏議員から「新設小学校について」の質問がありました。

はじめに、小倉議員の質問要旨1の「GIGAスクール構想が年度内に前倒しになりましたが、その環境整備である高速、大容量の校内LANの工事計画について」に対しては、「国の公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金を活用し、校内LAN設備と1人1台端末を充電・保管する電源

キャビネットを今年度中に整備したいと考えております。」と答弁しました。

また、同議員の質問要旨3の「1人1台端末はリースとするのか」につきましては、「現在のパソコンルームの教育用タブレット等はリースであり、賃借機器の保守業務も併せて契約しております。リースではなく買取りにより整備する場合は、保守について別途契約が必要になります。1人1台端末をリースで整備するかについては、総事業費による比較をはじめとして、様々な検討を行い、決定したいと考えております。」と答弁しました。

次に、郡司議員の質問要旨1の「市内小中学校のトイレの現状について」ですが、「耐震・大規模改修工事でトイレ改修を実施した学校につきましては、洋式化率が50%を超えており、市内小中学校全体の洋式化率は約60%となっております。しかし、松之木小学校は約40%、八潮中学校は約20%で、特に低い状況となっております。」と答弁しました。

続いて、同議員の質問要旨2の「大規模改修に合わせてとのことですが、その予定について」に対しては、「学校運営への影響と工事費の削減を図るため、耐震改修工事と大規模改修工事を合わせて実施してきましたが、平成27年度末までに耐震化が完了して以降、大規模改修工事を実施できていない状況です。今年度は大原中学校特別教室棟の大規模改修を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で夏休みが大幅に短縮されることから、現在、工事の実施を見合わせています。今後の大規模改修の予定につきましては、各学校の劣化状況を踏まえながら計画的に実施したいと考えています。」と答弁しました。

さらに同議員の質問要旨3の「小学校新入学児が使用するトイレの洋式化を優先的に実施すること」につきましては、「多くのご家庭のトイレが洋式化となっている現状から、新入学児が和式トイレを使用する場合に戸惑いなどがあると考えており、改修の必要性は認識しています。今後、学校とよく協議しながら、現状でできる対応を検討するとともに、トイレ洋式化を含めた

計画的な大規模改修を進めてまいります。」と答弁しました。

次に、金子議員の質問要旨1の②の「公立学校情報機器整備費補助金を活用した1人1台端末整備への対応について」に対しては、「公立学校情報機器整備費補助金を活用し、今年度中の整備を目指してまいりたいと考えております。」と答弁しました。

次に、林議員の質問要旨2の「今後の学校用地の取得について」に対しては、「令和7年度に新設校の開校を予定しておりますが、建設予定地の整備状況としましては、民家・道路・水路・電柱等が残っており、更地にはなっていない状況です。令和7年度の開校に向けて区画整理事業の施行者である埼玉県と協議を進めており、庁内関係部署と調整のうえ、速やかに取得できるよう努めてまいります。」と答弁しました。

最後に、朝田議員の質問要旨1の①の「現時点での新設校開校までの行程（ロードマップ）について」に対しては、「設計・施工分離発注方式で進めた場合、令和3年度に基本設計、令和4年度に実施設計、令和5、6年度に建設工事となることが見込まれ、これ以外にも用地の購入や学区の設定、学校名の決定等の様々な手続きを経て、令和7年度の開校を目指すこととなります。」と答弁しました。

次に、同議員の質問要旨1の②の「図書館や公民館等が併設された複合型校舎建設の検討について」に対しては、「児童数の急増で教室不足が見込まれており、その対応として新設校を令和7年度に開校する必要があるという結論に至っています。新設校の校舎の複合施設化を考えた場合、併設する施設の必要性や機能の検討など、時間をかけて様々な角度から慎重に検討する必要があると考えられ、また、工事期間の長期化も懸念されます。教室不足を生じさせないことが最優先であり、令和7年度開校が必須であることから、複合型校舎建設の検討は行っておりません。」と答弁しました。

(2) 令和2年5月分「市民の声ボックス」の受付及び処理状況について

【資料説明】

続きまして、2点目「令和2年5月分「市民の声ボックス」の受付及び処理状況について」でございますが、市全体の「市民の声ボックス」の5月分の投書は58件、このうち教育委員会への投書は7件ございました。

内容といたしましては、まず(4番)教育総務課宛に「幼稚園の無償化により利用料月額25,700円を助成していただいておりますが、休園中で1日も通園していないにもかかわらず、それでは賄えない分の利用料が引き落とされている状況です。休園中の幼稚園の利用料を市で助成していただけるような制度があるとありがたいと考えます。」というものでした。

この投書に対しまして、「本市では、幼児教育・保育の無償化の実施に伴い、保育料として、国が定めた月額25,700円を上限に、補助しています。一方、各幼稚園では、独自に保育料を定めており、市の上限額を超える部分については、保護者の皆様にご負担をいただいております。幼稚園の休園中の保育料については、国や県などから、補助額の変更や上乘せなどに関する通知等がないことから、これまで通り、月額25,700円を上限とした制度としております。」と回答いたしました。

次に、(5番)学務課宛に「文科省が優先登校をするよう要望を出しているが、反対である。午前と午後の分散登校とあったが、朝は集団登校ではなく親が送るのか。午後の場合は仕事を、そのために休まなければならないのか。もし、優先登校が八潮市で実施されることになっても、登校させたくない。その場合は欠席になるのか。全学年が登校しても大丈夫なぐらい安全が確保されてからの登校判断をしてほしい。」というものでした。この投書については、回答を求められておりませんので、業務の参考とさせていただきました。

次に、(27番)指導課宛に「生徒または児童の自宅のコンピュータを活用した、遠隔授業および試験は、コロナ騒動中も、課程の消化不良を起こさぬばか

りか、平常時にあっても、登校拒否の生徒または児童を救済できる。」というものでした。この投書については、回答を求められておりませんので、業務の参考とさせていただきます。

次に、(31番)社会教育課宛に「緊急事態宣言延長で図書館のすべての業務が止まっています。埼玉県では図書館を使用できる体制にする動きがあるようですが、八潮市でも人との接触が最低限であるメールによる貸し出しの受付を早期に再開していただきたい。通常通りの図書館使用はまだ無理かと思いますが宜しくお願いいたします。」というものでした。

この投書に対しまして、「ご指摘のメールによる貸し出しの受付につきましては、5月26日からインターネット、電話での予約受付及び予約資料の貸出を再開いたします。その他の図書館サービスにつきましても、新型コロナウイルス感染症の状況等を踏まえ、早期再開に向けて努力していきます。」と回答いたしました。

次に、(45番)学務課宛に「未来を担う子供たちの教育環境を充実させてください。エアコンが入って良かったです。専科教員(図工、音楽、家庭科)を確保してください。」というものでした。

この投書に対しまして、「市内小・中学校の教職員数については、「埼玉県市町村立小・中学校県費負担教職員配当基準」に基づいて配置しています。なお、小学校は、教科担任制ではありませんが、音楽担当教員を配置しています。また、図工、家庭科については、各学校で実態に応じて、担任等が指導をしています。その際、図工主任、家庭科主任が研修等で学んだ指導法を、校内研修において全教職員で共有して、指導にあたっています。」と回答いたしました。

次に、(56番)社会教育課宛に「図書館を再開されると思いますが、新型コロナ対策は、何かされていますでしょうか。又、貸し出す本は、紫外線殺菌等殺菌や除菌は行われていますでしょうか。」というものでした。

この投書に対しまして、「新型コロナ対策ですが、利用者と対応する職員はバ

イザールとマスク、手袋を装着し、カウンターにはビニールカーテンを装備することで感染対策をします。利用者の皆様には、マスクの装着と手指の消毒をお願いするとともに、当面の間、閲覧席の使用をご遠慮いただき、館内での滞在時間を短くする対策をとります。また、図書資料につきましては、返却後24時間は所定の場所に留め置いたのち、表面を殺菌剤でふき取ります。更に新しい生活様式を踏まえ、緊急連絡先名簿の作成等対策を講じてまいります。」と回答いたしました。

最後に、(58番)指導課宛に「中高生の親の意見です。とても子供達の心配をされており、他の県の事だとはわかっているが、そういう垣根を取り払って似たようなもの(教室の机についたて)を作してほしい。」というものでした。

この投書に対しまして、「現在のところ、お手紙に貼付していただいた新聞記事の学校のように、机を囲む飛沫感染防止ボードを完備している学校はございません。

八潮市では、5月第4週から分散登校日を学校ごとに設け、6月1日からようやく学校再開の運びとなりました。学校再開に際しましては、各学校が「密閉、密接、密集」を避ける対応策を練り、校長会で共有しながら協議を重ねてまいりました。

具体的には、「換気を頻繁に行う」、「フェイスシールドを装着して授業を行う」、「児童生徒数が40名近い学級は、図工室や音楽室などの広い特別教室で授業を行う」、「体育館での集会を取りやめ、放送による実施とする」、「理科室や家庭科室など、向かい合う机の中央に飛沫防止ボードを設置する」、「教卓の前にビニールシートを天井から吊るす」等、各校の実情に応じて様々な対応策が講じられています。」と回答いたしました。

### (3) その他

(新設小学校について)

先日の6月議会におきまして「基本構想・基本計画」に係る予算が可決されましたので、今後、入札を経て事業者を決定する予定です。また、今年度中に建設予定地のどこに建設するのかを決めたいと考えております。

新設小学校の土地につきましては、購入に向けて埼玉県と協議を行っております。

(大瀬小学校の増築について)

6月議会におきまして「基本設計」に係る予算が可決されましたので、今後、入札を経て事業者を決定する予定です。この基本設計の中で、事業方式(従来型の設計施工分離発注方式とするかリース方式とするか)や建設場所を決めたいと考えております。

#### ●井上学校教育部長

(1) 令和2年第2回八潮市議会定例会一般質問について

##### 【資料説明】

まず、大泉芳行議員から「新型コロナウイルス感染症の対応について」ということで、「小中学校内での感染拡大防止の実施状況について」質問がありました。

2人目としまして、小倉順子議員から「オンライン学習環境整備について(GIGAスクール構想)」質問がありました。先生方のご負担を考えていただいたもので、ソフトウェア更新やセキュリティ対策の専門スタッフ等の配置についてどう考えているかという内容でした。

3人目としまして、金子壮一議員から「小中学校におけるICT教育の推進について」ということで、主に、現在市内小中学校に整備されているタブレット端末の活用状況や運用上の課題ことと、一人一台端末の導入後の教育CIO(最高情報責任者)と学校CIOの設置について、ご質問をいただきました。

4人目としまして、福野未知留議員から『「新しい生活様式」の実践例』の啓発について」ということで、「教育を止めないための取組みと課題について」ご質問をいただきました。

5人目としまして、川井貴志議員から「新型コロナウイルスの対応について」小中学校の再開について詳しく教えてほしいということで、ご説明を申し上げました。

6人目としまして、矢澤江美子議員から「新型コロナウイルス感染症関連対策について」ということで、学校給食費に関するご質問とオンライン授業についてご質問をいただきました。オンライン授業については、小倉順子議員と金子壯一議員の質問の答弁でご説明しており、矢澤議員の質問に対する答弁は不要とのことでしたので、学校給食費に関するご質問のみ答弁いたしました。

7人目としまして、池谷正議員から「新型コロナウイルス対策と子どもの学ぶ権利の保障について」ということで、池谷正議員からは、すべて教育に関するご質問をいただきました。

最後に、森下純三議員から「輝く子供たちについて」ということで、毎年議場で子どもたちの活躍についてお話しさせていただく機会を設けていただいておりますので、今回もご紹介させていただきました。

## (2) その他

6月1日より学校が再開され、石黒教育長と足を運んで各学校の様子を見たり、校長会から情報収集をしました。おそらく委員の皆様も懸念されているであろうことの1つとして、新型コロナウイルス感染症予防のため、学校再開に不安を感じていて登校できない児童生徒がどれくらいいるのかということがあるかと思います。学校再開当初は、該当する児童生徒が結構いましたが、議会答弁を行った6月16日現在で、小学校5人、中学校4人まで減り、その後も減っています。

登校できない児童生徒については、全く学校に来ていないというわけではなく、先生方が放課後の時間に個別に呼んで課題を渡したり、勉強を教えたり、あるいは、先生方が家庭訪問をして課題を受け渡したりと、学習については継続して行っています。

また、登校できない児童生徒のなかには、担任の先生が足繫くご家庭に通い、学校での感染対策の説明をしたり、課題を丁寧に見てあげたことによって、保護者の方の考えが変わり、登校を再開したという例もございました。新型コロナウイルス感染症に対する不安というのは各家庭によって異なりますし、同居家族の中に基礎疾患をお持ちの方がいらっしゃる場合もあると思います。

今後は、児童生徒本人に陽性反応が出ることも起こると思われれます。子ども同士でのいじめに対する心のケアや学習の保障における体制を整えて粛々と行っていくしかないと考えています。

## ●井上教育総務部副部長兼社会教育課長

### (1) 八潮市立八幡図書館・公民館大規模改修計画（案）について

#### 【資料説明】

八潮市立八幡図書館と八幡公民館につきましては、それぞれ昭和58年5月に建築され、築37年を経過しています。平成30年度に実施した「八幡図書館・八幡公民館建物診断業務」においても、躯体、設備ともにいくつかの箇所について対応することが望ましいとの指摘があったところです。

今回、八幡図書館・公民館は、建築後37年を迎え、アセットマネジメントのアクションプランにおいて、今後10年間の取組内容として現状施設を維持とされていますが、これまで大規模な改修が実施されておらず、老朽化により施設の不具合も多くなっている状況です。

また、八幡公民館においては、八潮市地域防災計画において、指定避難所にも指定され、「第5次八潮市総合計画」においても、図書館、公民館等の社会教

育施設の充実や社会の要請に応えた教育の環境づくりの充実が掲げられているところでは、

このことから、市民誰もが安全・安心に心地よく利用でき、市民ニーズや将来の社会の変化にも柔軟に対応できる施設を目指し、「八潮市立八幡図書館・公民館大規模改修計画」を策定し、大規模改修工事を実施するものです。

図書館における大規模改修の基本コンセプトとしまして、市民誰もが安全・安心に心地よく利用できる図書館を目指し、分かりやすい書架のレイアウトや震災時の書架の転倒防止の対応、パーテーションを撤去し開放的で明るい学習スペースの確保、照明器具に LED を用いた十分な照度の確保、バリアフリー化に努めます。

また、子どもの読書離れを防ぎ、児童が図書への親しみを感じられる図書館を目指し、児童書スペースを拡充したり、読み聞かせスペースと一般書のスペースに一定の距離を確保します。

続いて、将来の社会の変化にも柔軟に対応できる図書館としまして、今後 30 年間を見通した大規模改修となるため、環境整備に必要なものについては、整備を進めていく考えです。図書館サービスの情報化として、Wi-Fi など ICT 環境の整備拡張にも対応していきたいと考えています。

公民館においては、視聴覚室にある備え付けの机・椅子を撤去し、多目的に使用できる部屋への改修や鏡張りの部屋の設置、子育て広場としての活用を想定した和室の改修、フリースペースとしての共用ロビーの場の創出に努めます。

また、災害時に指定避難所として機能できる公民館を目指し、空調設備の完備や調理室の改修、手すりの設置などを行います。

図書館及び公民館に共通するコンセプトとしましては、(1) 複合施設の利点を生かし、楽しく学ぶことができる施設、(2) コミュニティ形成を支援する施設、(3) 幅広い利用者層が安心して利用できる施設を考えています。主に、トイレの改修や授乳室の新設などを計画しています。

大規模改修の内容として、図書館では、床面・壁面・天井の張替やパーテーションの撤去、照明器具の改修を行います。公民館では、床面・壁面・天井の張替や備え付け机・椅子・木製ベンチの撤去、畳の張替、調理器具の入替を行います。図書館と公民館の共通事項としましては、主に空調設備やトイレの改修を予定しています。

また、備品としまして、本棚や閲覧設備（机・椅子など）の入替も考えています。

今後のスケジュールとしまして、今年度はこの計画をもとに実施設計を行います。工事費用は、令和3年度の予算に計上し、およそ9か月間（令和3年7月から令和4年3月まで）にわたり改修工事を行う予定です。工事期間は、図書館・公民館ともに全館休館となります。令和3年度中に図書の再配架を完了し、令和4年4月のリニューアルオープンを目指します。

利用者の方から回収したアンケート調査によると、図書館内の明るさ・清潔感、トイレ等の施設設備について、やや不満・不満という声が多くありました。

平成30年に実施された八幡図書館・八幡公民館建物診断業務委託調査の結果報告書によると、構造上の問題はありませんでした。主に屋上や外壁、空調について早急な対応が求められています。

新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、この改修の内容をすべて行うことができるかどうか現時点で見通しがたてられない状況のため、あくまで予定としてご理解いただければと思います。

この計画は、アセットマネジメント推進本部で最終決定されます。委員の皆様におかれましては、お気づきの点がありましたら、7月3日（金）までお願いしたいと存じます。

## （2）「八潮の教育」について

関係機関に協力いただき、校正させていただきました。

委員の皆様におかれましては、ご意見等がございましたら、7月3日（金）までに、お願いしたいと存じます。ご意見を踏まえ、7月末を目途に製本し、委員の皆様には、あらためて配布させていただきます。

また、関係機関等への配布、ホームページへの掲載により、周知させていただきます。

●田口学校教育部副部長兼学務課長

(1) 令和元年度学校給食費収納状況について

【資料説明】

5月31日現在となっております。

3月は臨時休業により学校給食が休止になりましたので、2月分までの集計となっております。

小学校収納率が99.97%、中学校収納率が99.85%となっております。小中合計収納率が99.93%となっております。

昨年度と比較すると0.05%高い状態となっております。

(2) 令和3年度八潮市立八條北小学校小規模特認校制度による児童募集要項について

【資料説明】

「4 募集対象学年・募集人数」につきましては、募集人数を新1年生から6年生までの若干名としていますが、だいたい20名くらいになるように考えております。

「5 入学等の条件」としましては、主に(2)小規模特認校の教育方針を理解し、協力すること。(3)原則、卒業までの間、通学に努めること。(4)保護者の責任と負担において、保護者の送迎等により安全に通学すること。を挙げています。

「6 説明会・見学会」としまして、令和2年9月12日（土）に、八條北小学校において説明会・見学会の開催を予定しております。

### （3）牛乳パックの処理について

市内小中学校では、環境教育の一環として、給食で提供された牛乳パックを分解して洗って干して保管しています。これまでは、月に1回リサイクル業者に引き取りしていただき、代わりにいただくトイレットペーパーを各学校に配布していたところですが、飲み残しの牛乳が感染症のリスクを高めるということで、今年度は牛乳パックのリサイクルを行わず、可燃ごみとして処分することを決定し、現在対応を行っています。

### （4）定期健康診断について

#### 【資料説明】

先日6月5日に八潮市医師会による杏の実会に出席し、今年度の定期健康診断と就学児健康診断のお願いに行ってまいりました。医師会の際にいただいた助言をまとめ、学校医の皆様にお渡しする依頼文を作成しました。

定期健康診断は、毎年6月30日までに実施することとなっておりますが、やむを得ない事由によって当該期日までに健康診断を実施することができない場合は、当該年度末までの間に、可能な限りすみやかに実施することと通知されています。学校医の先生方には各学校の養護教諭等から日程についてご相談させていただきますので、先生方には、ご無理のない範囲で日程の相談にご協力いただきたいと思います。

また、就学児健康診断についても、同様としています。

令和2年度における感染症拡大防止のための健康診断の留意点につきましては、ほとんどが学校医の先生方からの助言にもとづくものです。

学校医の先生方からの助言については、市内各小中学校長あてに通知を發出しています。

現在学校では、学校医の先生方と日程調整をしているところですが、教育委員会も学校と連携しまして、健康診断が実施できるよう努めてまいります。

●山本学校教育部副部長兼指導課長兼小中一貫教育推進室長

(1) 教科書採択関係について

【資料説明】

委員の皆様におかれましては、6月18日（木）と19日（金）に、教科書の展示会場にて調査研究をしていただき、ありがとうございました。

本日は、担当指導主事が精査した内容をご確認いただき、中学校の教科用図書について、調査研究書に押印をお願いいたします。

今後の予定としましては、7月の定例教育委員会において八潮市採択案を決定いたします。その後3市合同の採択協議会で、第25採択地区採択教科書を決定し、7月29日（水）9時30分から実施されます臨時教育委員会において、採択を決定いたしますので、よろしくをお願いいたします。

(2) 平成31年度（令和元年度）児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査について

【資料説明】

昨年度の不登校の調査結果をまとめたものですが、昨年度と比べて不登校率が減少しました。教育委員会を中心に作成した不登校手引きの活用、総合的な不登校対策、各学校において組織的にスクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー（昨年度、小学校にもスクールカウンセラーが設置）、教育相談所及び関係機関と連携を図りながら取り組んできた成果と考えています。

特に教育相談所では、昨年度5391件の相談がございました。学校と連携を図りながら、成果を出しています。

また、いじめについては、昨年度は369件という結果でした。いじめの定義が変わり、ひやかしやからかい、本人が苦痛とするものすべてが対象となっております。いずれも指導済みまたは解消されています。

暴力行為については、小学校が21件、中学校が35件、計56件という結果でした。友達同士の小競り合いも含まれています。いずれも各学校内で指導済みとなっております。

### (3) 令和2年5月・6月の事件・事故報告について

#### 【資料説明】

不審者情報が数件挙げられています。いずれも警察に連絡済みのものとなっております。子どもたちには注意喚起を継続していくように対応しております。

また、6月4日(木)の校長連絡協議会において、木下委員より情報提供いただきました、「学校が始まると不審者の数が非常に増える」ということを井上学校教育部長から注意喚起させていただきました。

その結果、学校の構えとして、メール配信等で不審者情報を一斉に保護者に伝えるようにしています。

### (4) G I G Aスクール構想について

#### 【資料説明】

1枚目は、先ほど荒浪教育総務部長が議会の一般質問について説明した内容となっております。令和2年4月に文部科学省よりG I G Aスクール構想の加速による学びの保障が打ち出されました。教育総務部と連携して、八潮市がめざす教育の情報化の姿ということで、順次準備を進めているところです。

「八潮スタンダード」と「ICT学習支援ソフト」を組み合わせた教育活動の実現ということで、八潮スタンダードの流れに沿って例をあげると、「つかむ・見通す」の場面で、挿絵や写真などの視覚教材(ドリルソフト)を活用し、

子どもたちの興味・関心をぐっとひきつけるような良い導入ができるのではないかと考えております。

また、「深める」場面では、先生方が机間巡視により子どもたちの考えや意見を確認しているところを、端末上にクイズ番組のように子どもたちの考えや意見が一齐に反映されて誰もが見られるようになることで、なかなか発言や意見ができない子どもたちを見落とさず、良い授業ができるのではないかと考えています。

学校（授業）や家庭で使用する学習支援ソフトについて、今現在考えている案についても提示させていただきました。現在、タブレットPCを各学校に40台（八條北小学校のみ25台）設置しています。

昨年度、柳之宮小学校では、理科の授業で子どもたちが育てている植物を端末で写真を撮り、教室に持ち帰ってみんなで意見交換をしたり、体育の授業では、ハードルや跳び箱を跳んでいる子の写真を撮って跳び方の確認をしており、子どもたちはとても早く端末の使い方を吸収し、活用して深い学びに達しているなど感じました。

最後に、八潮市の将来の教育の姿ということで、児童生徒の朝学習に個別最適化学習というものを取り入れて、個別にタブレットを使ってどんどんWeb学習を進められるのではないかと、各教科の「深める」場面で、協同学習ソフトを活用し、個人の考えや発言等の見える化を図ったり、「まとめる」場面では、問題ができる子にはどんどん問題を解いてもらうこともできます。問題につまづいている子については、先生方が履歴を確認しながら、個別に支援ができるようにしていきます。

## ●高山文化財保護課長

(1) 資料館講座「前九年合戦絵巻の物語」について

### 【資料説明】

資料館講座は、市民への学習機会の提供を目的とした事業です。今回の講師は、説話文学研究を専門とする当館職員が務め、市内旧家に伝わる絵巻物を用いて、合戦絵巻の成立由来や伝播の系譜、描写場面の絵解き、時代背景などについて他の文学作品を交えながら解説を行います。

## (2) 体験講座「藍染めエコバッグ作り」について

### 【資料説明】

体験講座は、本市の生活文化を楽しく学ぶことに主眼を置いた事業で、今回は、江戸時代後期より市内でさかんとなった染色業を取り上げます。講座では、市内染色業の歴史を紹介するとともに、白無地エコバックの絞り染め体験を行い、古くから伝わる植物染料を使った染色技法を学びます。

いずれの事業につきましても、新型コロナウイルスの感染拡大予防対策を講じた上で実施してまいりたいと考えております。

## (3) その他

資料館では、老朽化した空調設備の更新工事に伴い、8月以降12月末までの約5か月間、臨時休館する予定となっております。詳細な工事概要につきまして、現段階では未定ですが、決定後にあらためて本会でお知らせいたします。

### 【教育長諸報告及び部課長報告・連絡事項の一括質疑】

#### ○木下委員

小規模特認校制度による児童募集要項について、説明会・見学会に来られなかった方の対応について教えてください。

#### ●田口学校教育部副部長兼学務課長

学校では、随時見学の受付を行っており、事前に予約していただければ、学校から説明を受けることも可能です。

○高橋委員

感染症防止を踏まえ、給食の時間はどのような指導を行っているか教えてください。

●田口学校教育部副部長兼学務課長

机を動かさず黒板のほうを向いた状態で、私語を慎んで給食を食べている学校もあります。配膳は、先生がフェイスシールドをして行ったり、廊下で行ったりと各学校で感染症対策を行っています。

○高橋委員

登下校時の熱中症対策について教えてください。

●山本学校教育部副部長兼指導課長兼小中一貫教育推進室長

登下校の際はソーシャルディスタンスを保つうえで、場合によっては、マスクを外すということも考えています。

体育の授業については、木陰で準備運動をしたり、早めに授業を切り上げて手洗いと給水の時間を設けることを指導しています。学校によっては、日傘やペットボトルの飲み物の持参を検討しているところもあります。

○高橋委員

冷水器の使用状況について教えてください。

●井上学校教育部長

学校によって異なりますが、冷水器はしばらく使用していなかったため、水質検査を行ったり、業者の方に掃除していただくなどして、使用している学校もあれば、現状はまだ使用していない学校もあります。最終的には使用できるようにしていければと考えています。

今年は新型コロナウイルス感染症の影響を受けながら、熱中症対策を考えなければならないため、子どもの命を最優先に考えていきたいという思いです。

○加藤教育長職務代理

部活動後の消毒の実施について教えてください。

●井上学校教育部長

部活動後に限らず、児童生徒の下校後に教室等の消毒を実施していますが、毎日の消毒作業が先生方にとって負担となってしまっているのが正直なところ  
です。そのため、今後、国から学びの保障として支援金が交付できれば、スク  
ールサポートスタッフを配置することも検討していきたいと考えております。

今現在は、部活動を1日おきで行ったり、校庭などで密集が起きないように  
ローテーションを組んで行うなど工夫をしながら行っております。

夏の部活動の大会等がすべて中止となってしまったため、中学3年生に向け  
て、八潮市内で何かできないか中学校長会で話し合っているところです。陸上  
部に関しては、八幡中学校で記録会を実施することも検討されているようです。

[ 教育長が定例会閉会の宣言をする ]

会議終了。

次回開催日程

令和2年第7回定例会 令和2年7月22日（水）午前9時30分

会議録作成責任者.....

会議録作成者.....

会議録作成者.....

上記会議録に相違ないことを出席者全員ここに署名する。

八潮市教育委員会

教 育 長 .....

教育長職務代理者 .....

委 員 .....

委 員 .....

委 員 .....